

ご案内
報道関係各位

2016年7月1日
株式会社KADOKAWA

ビリギャル坪田先生・監修！
okama氏のオールカラー絵129点でさくさく読める！

100年後も読まれる名作

ふしぎの国のアリス かがみの国のアリス



7月1日 2冊同時発売！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、小学生以上に向けたまったく新しい名作『100年後も読まれる名作 ふしぎの国のアリス』『100年後も読まれる名作 かがみの国のアリス』の2タイトルを、2016年7月1日(金)に全国の書店およびインターネット書店にて同時発売いたします。本シリーズは、累計発行52万部の角川つばさ文庫『新訳 ふしぎの国のアリス』シリーズをオールカラー化し、あらたに抄訳にしたもので、“100年後も読まれるような名作を、本が苦手な子でも楽しめるように”というコンセプトで編集・制作した、まったく新しい名作です。



ビリギャル坪田先生の
読書感想文教室も掲載

累計120万部の“ビリギャル”著者・坪田先生の監修の下、『新訳 ハムレット』(角川文庫)や『新訳 ドリトル先生』シリーズ(角川つばさ文庫)の訳で定評のある河合祥一郎氏の抄訳と、大人気のイラストレーターokama氏による合計129点のカラー挿絵を掲載した、ポップで良質な名作「アリス」を皆様にお贈りします。“さくさく読めるオールカラー”の楽しい名作『100年後も読まれる名作 ふしぎの国のアリス』『100年後も読まれる名作 かがみの国のアリス』にぜひご注目ください。

■ 『100年後も読まれる名作』の4大おすすめポイント

① 物語ガイドまんが付き

お話本編の前に、導入まんがを用意。活字が苦手な子でも思わず引き込まれます。

② カラー絵129点でさくさく読める

ふんだんに掲載された人気画家によるかわいいカラー絵と、一流の翻訳者による見事な抄訳で、読書が苦手な子でも終わりまで楽しくさくさく読めます。

③ ビリギヤル先生の推薦文＆「感想文の書き方」を掲載

『ビリギヤル』の坪田先生による目からウロコの指導により、どんな子でも読書感想文がすらすら書けます。ネット上には購入者向けの解説動画も用意しました。

④ キャラ探しポスター

お部屋に飾れる綴じ込みのミニ・ポスター付き！ ポスター内に隠れている登場キャラクター探しのゲームも楽しめます。

■ 概要

【書名】 100年後も読まれる名作 ふしぎの国のアリス

【作】 ルイス・キャロル

【編訳】 河合祥一郎

【絵】 okama

【監修】 坪田信貴

【判型・仕様】 A5判 並製 【ページ数】 168ページ

【定価】 本体880円+税 【ISBN】 978-4-04-892243-2

【書店発売日】 2016年7月1日（金）

【書名】 100年後も読まれる名作 かがみの国のアリス

【作】 ルイス・キャロル

【編訳】 河合祥一郎

【絵】 okama

【監修】 坪田信貴

【判型・仕様】 A5判 並製 【ページ数】 168ページ

【定価】 本体880円+税 【ISBN】 978-4-04-892244-9

【書店発売日】 2016年7月1日（金）

いずれも、発行：株式会社KADOKAWA プロデュース：アスキー・メディアワークス

●アスキー・メディアワークスの単行本サイト：<http://amwbooks.asciimw.jp/>



■ 編訳者、イラストレーター、監修者紹介

【編訳】 河合祥一郎（かわい しょういちろう）

1960年生まれ。東京大学教授。訳書に『新訳 ふしぎの国のアリス』『新訳 ドリトル先生アフリカへ行く』『新訳 ピーター・パン』『新訳 赤毛のアン 完全版』『新訳 星を知らないアイリーン おひめさまとゴブリンの物語』（すべて角川つばさ文庫）ほか。

【絵】 okama（おかま）

漫画家、イラストレーター。『新訳 ふしぎの国のアリス』シリーズ、『新訳 星を知らないアイリーン おひめさまとゴブリンの物語』（以上、角川つばさ文庫）、『笑い猫の5分間怪談』（KADOKAWA）などの挿絵を担当。「ヤングアニマル増刊 嵐」（白泉社）にて漫画『Dorace?』を連載中。

【監修】坪田信貴（つぼた のぶたか）

坪田塾・N塾代表。映画にもなったビリギャル＝『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』著者。自身の塾で1300人以上の生徒の偏差値を急激にのばしてきたカリスマ塾講師。

■okama氏による挿絵



【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス

<http://asciimw.jp/>